安全ポスターの制作秘話と現場からの声

SEAJ 事務局に「はんぞうくん安全ポスター」が貼られ、その強烈なインパクトに制作過程が気になって仕方がなかった広報部員 I。念願かなって安全専門委員会とポスターが貼られている現場を取材しました！

左から KOKUSAI ELECTRIC 山本委員／荏原製作所 小宮委員／ SCREEN セミコンダクターソリューションズ 内田委員長／キヤノン 佐藤委員／アドバンテスト 松下副委員長／ニコン 小山田委員／日立ハイテク 渡辺委員

安全専門委員会プロフィール
2025年度は7名で活動中。内田委員長は滋賀県から、その他富山県や山口県からも参加されています。様々な職歴を経て今は安全一筋！委員歴10年以上の方から新任の方まで所属していて、まさに SEAJ の“安全アベンジャーズ”といった面々。

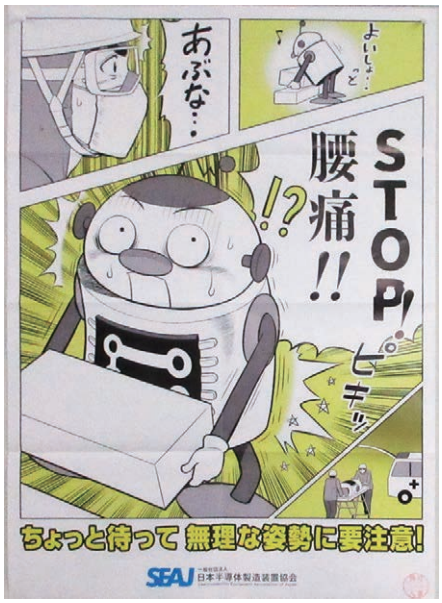
—ポスター企画のきっかけを教えてください。
「2015年ぐらいからの災害の統計調査を公開していて。そのデータから転倒と腰痛が非常に多く、ポスターを作って安全教育に貢献したいというのが、背景ですね」
—はんぞうくんのビジュアルが大変ユニークですが、どうやってひらめきましたか。
「まず SEAJ のカラーを出したかったので、はんぞうくんを採用したのと、どうすれば目に付くか案を出し合って。で、劇画タッチが良いだろうと、アクション漫画『ゴルゴ13』のビジュアルを参考にしました。ポスターなのでスルーされずに（ん？）って見てもらいたくて」
—インパクト大です！ 背景色は信号がイメージですか。
「単色というか色を少なくしたいと要望を出したら、イラストレーターさんやデザイナーさんから案が出てきました。それからレイアウトやコピーはかなり時間をかけて、年末年始あたりまで。特にコピーは委員それぞれが案出しをして、1日近く時間をかけました」
—力作ですね。完成して満足度はいかがですか。
「まあ出来自体はいいと思いますが、でも我々じゃなくて、見た方がどう感じるかが重要かなと」

ということで、早速現場の方へ話を伺ってきました。

現場の声　Case 1

キヤノン 今野様プロフィール
勤続40年以上の大ベテラン。生産現場加工や組み立てのキャリアが長く、現在は工場管理部の光機生産革新推進課へ所属。新入社員の安全教育をはじめ、工場への入り口としてものづくり道場の教育も行っている。

作業リーダー向けの安全教育は、年に6～7回



安全衛生課の掲示板。「STOP ！腰痛 ‼」
＜ちょっと待って無理な姿勢に要注意＞編

安全教育コーナーの一角に
「はんぞうくん安全ポスター」を掲示

—ポスターはどのように活用されていますか。

「そうですね、2,000人以上働いている事業所なのでいろいろな棟があって、それぞれのクリーンルームや、食堂の入り口にも貼っています。パッと見、距離があっても瞬間的に入ってきますよね。レッツからはじまって、一言でズバリと“今日も気を付けよう”という雰囲気が、非常によろしいと思っています」

—大変うれしいです！ その後なにか変化はありましたか。

「安全は刷り込みなので、劇的に翌日から何かが変わるっていうのは言い過ぎですが、ポスター掲示後に転倒や腰痛について提案と改善がかなり増えた印象を受けています。しかも他部署の報告を見て別の部署が似たような事象を直していくので、水平展開して好影響が出ている状況です」

—ケガの頻度も減りそうですね。

「重いものが落ちてきたときの衝撃とか、怖いぞっていう安全体感道場はあって。高所作業教育や化学物質についての座学も当然やります。とにかく身にしみ込ませるというか反復連打を一生懸命やって、『そんなの知ってる』と思わずに『知っているけれど今日も心に刻もう』と安全教室では話しています」

—働くみなさんが日々新しい気持ちで業務に向き合えるよう、いろいろ工夫されていらっしゃるんですね。

「ありがとうございます。今推奨しているのは、第一種衛生管理者や高所作業、危険物管理、特化物作業主任者などの安全の資格を取りながら知識を上げていくことです。結果、そのほうが身につくんですよね。自分の言葉で知識を伝えられるようになるので」

—なるほど。安全に関して見方も変わりそうです。ちなみに今野さんは資格取得されていますか。

「けっこう取りました。最終的には10個以上でしょうか。当時の上司が『管理者たるものこのぐら知ってないとダメよ』と50を過ぎてから泣きながら勉強したという、そんな感じです。今は各課長さんがしっかりしていて、台帳を作って『こういうのを取得しよう、受けようね』って各職場で管理しています。SEAJ さんには安全作業の下支えをしていただいていると思っているので。今後ともぜひよろしくお願いします！」

現場の声　Case 2

SCREEN セミコンダクターソリューションズ
坂根様プロフィール
勤続27年目のベテラン。24年目までは製造関係の部署を歴任して、安全衛生推進部は3年目。現場への安全パトロールをはじめ、「あったらいいな」を形にして製造現場で使ってもらい、安全環境を構築することがメインの担当。

—安全ポスターにどのような印象をお持ちですか。

「こんな感じのポスターはあまり見たことがなく、斬新だなと思いました。周りでもおもしろいキャラクターだね、と最初のインパクトは強かったと思います。しかも私のデスクの後ろが壁で、振り返るたびにポスターが目に入って。

デスク後ろに SEAJ 安全ポスターが勢ぞろい！圧巻です

左から「STOP !転倒!!」<潜む危険、足元注意!よそ見禁止!>編
「Let's ３秒ストレッチ」<やってみよう！３秒ストレッチ>編

座りながらでも腰を伸ばしてみようかな、という感覚になりますね」

―日々意識されていらっしゃるんですね。ちなみに転倒や腰痛のご経験は。

「幸い自分自身はなくて、でも年を重ねるにつれてクリーンルームの中で靴が床に引っかかる回数が多くなってきました。それから年に1～2回彦根はドーンと雪が降るんですが、通勤中に転倒して筋を痛めてしまう労災がありました。なので、通勤時やクリーンルームなどへ行く前に、ポスターの内容をちょっと頭に入れておくと、自ずとリスク回避できてイメージトレーニングのような形で役立っているはずですよ」

―役立っているようでありがたいです！ また、こんなことをやってほしいなど SEAJ へリクエストはありますか。

「そうですね。腰痛や転倒などにこんなメカニズムでなる、など学術的なものがあったらよいかなと。立ち止まって読んだりする人もいるでしょうし、勉強になるんじゃないでしょうか」

そういえば広報部員Ｉも私的な体験で恐縮ですが、北海道の知床へ旅行をして、<なぜ熊にエサをあげてはいけないのか>という広告が印象的でした。人間がソーセージで餌付けしたことが原因で小学校に入ってきた子熊が射殺されたエピソード。それが観光地あちこちを訪れるたびお手洗いに貼られていて、長文で読み応えもあり、強いメッセージになっていました。

安全専門委員会、今後の展望

―取材の結果、現場からも大変好評でしたし、貴重な生の声をお届けできました。ポスター第2弾も今春公開とのことで、大変楽しみです。さて、2026年新春号ということもあり、安全専門委員会のこれからの展開をお聞きできればと。

「腰痛や転倒は製造現場で一般的に多い事象なので、今後は装置製造メーカー、半導体や FPD がらみの環境下で起こる事故や災害、再発防止などにフォーカスしていきたいです。例えば建築業界では6～7mが高所ですが、製造装置業

始終和やかな安全専門委員のみなさま。後半は熱く語ってくださいました

界は3m前後なので事象も異なってきます。他にも、化学物質は法令が変わって自社管理なぶん、皆さん困っているんじゃないかとか。クリーンルームの中の表示を外国の方に向けてどうしているか、どうしたらよいかなど、そういう業界に特化したものだからSEAJでやる意義があるのかなと」

—活動すべきことがまだあるということですね。

「10年ぐらいやってきて、次のステップに移行する時期だと考えています。会員企業は各社多様な業務があるので、データを取っても製造装置以外の事業に含めた数字になっているのが現状です。今後はさらに踏み込んだデータがあれば。純粋に半導体製造装置、FPD、ワールドワイドと国内、社員と派遣にフォーカスすべきだと考えていて」

—なるほど。製造装置業界の事故頻度は少ない、とも言われていますしね。

「そうなんです！ SEAJの安全教育で業界の方の安全意識が高いことも肌で感じています。データの精度が上がれば、化学物質関連のことや装置でどういう時に挟んだか、状況がさらに出てくるので、その辺をあぶり出せれば業界に特化した安全施策が打てるんじゃないかっていう。会員企業のみなさまには、より精度の高いデータづくりに協力してもらいたいです。それがひいては製造装置業界の人財確保、未来につながるのではないかと」

—精度の高いデータを元に、人が集まり続ける状況を作り出せるということですね。

「各企業の担当者さんが半導体業界の数字だけ出すのに、時間や手間がかかるのは百も承知です。それをこちらからやってくださいとは言いづらいけど、一般産業の中ではかなりいいレベルなので、製造装置業界の安全度が高いことをもっと強調すべきかと思います。みなさんの会社の評価を高めたいです」

取材を終えて

はんぞうくんのポスター制作秘話でスタートしたこの企画が“製造装置メーカーの人財確保への提言”という、壮大な話のご紹介になりました。SEAJには半導体製造装置業界のことを考えて活動くださっている委員さんがたくさんいらっしゃいます。取材協力をしてくださったみなさまへ、あらためて感謝とお礼をお伝えします。

（SEAJ広報部　石黒（いしぐろ） なつみ）

SEAJ 安全ポスター
電子データご希望の方は
こちらへ！